

令和6年度 保健所の主な取り組み状況について

令和7年1月23日 仙台市地域保健・保健所運営協議会

仙台市保健所

目次

- 1 新興感染症への備え・・・P2
- 2 予防接種・・・P3
- 3 エイズ・性感染症対策・・・P4
- 4 結核・その他感染症対策・・・P5
- 5 医務・薬務・・・P6
- 6 食品の安全性確保・・・P7

1 新興感染症への備え

(1) 有事に備えた体制の確保

- ① IHEAT要員登録の促進 【登録者数 28人(令和6年11月30日時点)】
要員への研修の実施 【令和7年1月28日(火)予定】
- ② 民間人材派遣会社(1社)との人材確保等に関する協定の締結
- ③ 民間検査機関(3社)との検査能力の確保に関する検査措置協定の締結

(2) 平時からの人材育成

① 庁内の初動対応訓練

保健所(支所を含む)、衛生研究所が合同で、新興感染症発生時の初動対応の確認や新たに構築した患者情報管理システムの効果検証等を実施

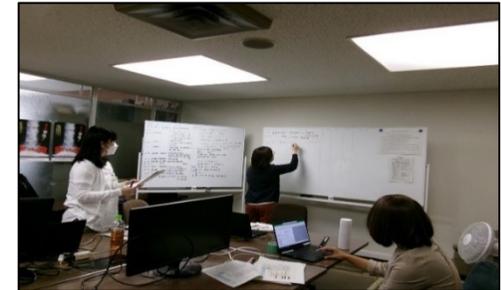
② 医療機関との合同机上訓練

東北大学、東北医科薬科大学と連携し、健康危機発生時における各主体の役割や対応の確認を目的とする、市内医療機関との合同机上訓練を実施【令和7年1月31日(金)予定】

◆ IHEAT募集チラシ

The flyer is titled 'Infectious disease Health Emergency Assistance Team' and is for the '宮城県・仙台市' (Miyagi Prefecture/Sendai City). It describes the role of IHEAT members as support staff during health emergencies. It lists eligible professions such as dentists, nurses, and pharmacists. It details the main tasks, including registration and support during emergencies. It also mentions training opportunities and contact information for registration.

◆ 初動対応訓練(当日の様子)



令和7年度 取り組みの方向性

IHEAT要員の登録促進や協定締結事業者の拡充など、有事に備えた体制の確保に努めるとともに、「(仮称)人材育成ガイドライン」を策定し、計画的かつ体系的に研修・訓練を実施する。

2 予防接種

(1) 新型コロナワクチンの定期接種(令和6年10月開始)

① 実施概要

65歳以上(一定の基礎疾患のある60~64歳を含む)の方を対象に令和7年1月31日まで実施
実施にあたり、65歳以上の市民約27万人へ個別通知を送付

② 令和6年度接種実績

46,836件(令和6年11月30日時点)

(2) HPVワクチン(子宮頸がん予防)キャッチアップ接種勧奨

① 実施概要

制度の最終年度となる今年度は、個別通知による接種勧奨を行うほか、市HPやSNSによる発信、本庁舎建替工事仮囲マグネットステッカー貼付、街頭における啓発活動など、周知啓発の取り組みを強化

② 令和6年度接種実績

8,963件(令和6年10月31日時点)

◆ マグネットステッカー



令和7年度 取り組みの方向性

個別医療機関でのBCG接種や定期接種化の方針が示された帯状疱疹ワクチン、条件付きで延長されたHPVワクチンキャッチアップ接種の実施など、仙台市医師会と連携しながら適切に進める。

3 エイズ・性感染症対策

(1) 検査実施(令和6年11月30日時点)

- ① 平日日中検査(各区役所)
227件実施(梅毒陽性 5件)
- ② 夜間休日検査(AER)
579件実施(HIV陽性1件、梅毒陽性 13件)
- ③ イベント検査
 - ・HIV検査普及週間(6月8日):39件(梅毒陽性 4件)
 - ・男性限定検査(10月12日):36件(陽性者なし)
 - ・世界エイズデー(11月16日):51件(梅毒陽性 2件)

- 新**④ 医療機関検査事業
306件実施(梅毒陽性 4件、クラミジア陽性 32件)

(2) 相談対応(令和6年11月30日時点)

検査会場や電話相談等において、60件の相談対応を実施

(3) 普及啓発

HIV検査普及週間(6月1日~7日)や世界エイズデー(12月1日)の主旨を踏まえたポスター掲示や、啓発グッズの配布等、エイズ・性感染症に係る正しい知識の普及啓発を実施

◆普及啓発資材



令和7年度 取り組みの方向性

近年の梅毒の増加や、エイズに関する特定感染症予防指針の見直しの動向を踏まえ、HIV・性感染症の啓発および検査体制の充実を図る。

4 結核・その他感染症対策

(1) 結核対策

① 患者への支援等

医療機関等と連携し、結核患者等90名(活動性結核患者:49名、潜在性結核患者:41名)について支援等を実施(令和6年12月31日時点)

② 定期健康診断

対象	受検者数	備考
65歳以上の市民	50,697名	令和6年11月30日時点
日本語学校の生徒	1,035名	令和6年9月30日時点
ホームレス	60名	令和6年9月30日時点

(2) 蚊の生息状況調査

デング熱やジカウイルス感染症等の蚊媒介感染症対策の基本情報とするため、市内の公園等における蚊の生息状況調査を5年ぶりに令和6年5月～11月にかけて実施。蚊媒介感染症を媒介する可能性がある、メスのヒトスジシマカを276匹捕獲、確認

◆蚊の生息状況調査の様子



(3) 仙台市感染制御地域支援チーム

新型コロナウイルス感染症対応時にご尽力いただいた「仙台市感染制御地域支援チーム」について、感染症危機発生時等において、速やかに助言等を求められる体制として常設化

令和7年度 取り組みの方向性

インバウンドの推進等を踏まえ、国内はもとより海外の感染症の発生動向を注視し、市民に向けた注意啓発や、感染症発生時のまん延防止などの感染症対策を推進する。

5 医務・薬務

(1) 病院、薬局等への監視指導等

① 病院への立入検査 【 29 病院 (令和6年11月30日時点)】

② 診療所への立入検査 【 51 施設 (令和6年11月30日時点)】

③ 薬局等への立入検査 【 211 施設 (令和6年11月30日時点)】

④ 乱用のおそれのある医薬品の適正販売に関する研修会の開催

・ 医薬品店舗販売業者に係る研修会 【参加者数: 60 名】

・ 仙台市薬事研修会 【参加者数: 472 名】

◆ 薬事研修会の様子



(2) 薬物乱用防止に向けた取り組み

① 区民まつり等の市内9つのイベントにおいて、薬物乱用防止に関する啓発物の配布

② 薬局等への立入検査及び各研修会において、医薬品の適正販売を助言・指導

③ 市内大学等における啓発ポスターの掲示、市政だよりへの掲載等を実施

令和7年度 取り組みの方向性

- ・ 病院、薬局等への立入検査は、前年度の結果等を踏まえ、計画的かつ効果的に実施する。
- ・ 薬物乱用防止の啓発は、薬剤師会等の関係機関と連携し、若年層を中心に継続的に行う。

